



認知症患者を対象とする 特定臨床研究を開始

定期的な舌トレーニングの実施が口腔機能に及ぼす影響を調査



MEDICAL CORPORATION
SHINSEIKAI

人 ORTHO MEDICO

近年、食べこぼし、むせ、噛めない食品の増加、滑舌の低下などの軽微な口腔機能の低下を指す「オーラルフレイル」が注目されております。オーラルフレイルの方は、健常な方と比較して身体機能の低下や要介護認定、死亡のリスクが高まると報告されております。

また、舌圧（舌の力）は、認知機能と相関を示すことが知られております。オーラルフレイルの原因となる因子のうち、滑舌、舌圧、嚥下機能、咀嚼機能はトレーニングによる改善が期待されますが、認知症患者を対象にこれらの因子の改善がもたらす効果を検証した先行研究は、これまでにほとんど行われておりません。

医療法人社団新聖会と株式会社オルトメディコは、これまで約10年間にわたり、認知症患者に対する口腔ケアが口腔環境や全身の健康状態に及ぼす影響に関する共同研究を続けてまいりましたが、新規研究テーマとして、認知機能との関連があり、トレーニングによる改善が期待される舌圧に注目致しました。本研究では、口腔ケアによる口腔機能の維持に加え、舌トレーニング用具を用いた定期的な口腔機能改善プログラムの実施が、老人福祉施設に入居している認知症患者の口腔機能に及ぼす影響を調査することを目的に、試験を実施することと致しました。我々は本研究結果が認知症患者の口腔機能、さらには全身の健康状態や認知機能の維持に寄与することを期待しています。



研究情報

臨床研究実施計画番号:jRCTs032190193

人 ORTHO MEDICO

お問い合わせ先

株式会社オルトメディコ 広報係(大内・渡辺)

〒112-0002 東京都文京区小石川1丁目4番1号 住友不動産後楽園ビル2階

TEL: 03-3818-0610 Mail: support@orthomedico.jp